

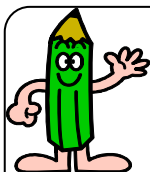


カンムリウミスズメ

門川町教育研究所

ふれあい

平成25年5月 NO2
発行 門川町教育研究所
所長 新原とも子
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)



新しい研究員が決まり、平成25年度の研究・実践がスタートしました。教育研究所は、今年も、家庭教育に役立つ情報を発信します！

今月は、新しい教育研究所のメンバーの紹介や研究内容、家庭学習で国語辞典や漢字辞典を使った勉強をしよう、という情報を紹介します。

委嘱状交付式

はじめに、本年度の6名の研究員に委嘱状が交付されたあと、第1回の研究員会を行いました。新原所長からは、研究員への激励の言葉とともに、昨年度の研究をもとに、引き続き「防災教育」「ふるさと教育」に取り組むとともに、さらに発展させて児童生徒の職業観や勤労観を育てる「キャリア教育」の研究に取り組んでほしい、という話がありました。



平成25年度委嘱状交付式

本年度の研究員

*本年度の教育研究所の所員一同です。よろしくお願いします。

職員	所属	氏名	職員	所属	氏名
所長	教育長	新原とも子	研究員	門川小学校	白田優
事務局員	課長補佐	岩切康郎	研究員	草川小学校	堀俊太郎
研究指導員	教育研究所	山本逸馬	研究員	五十鈴小学校	江藤建輔
研究主任	西門川小学校	山本和則	研究員	西門川中学校	藤本なつみ
研究副主任	門川中学校	有蘭克広			

今年も、“かどがわ黒潮学習”の研究に取り組みます！



かどがわ黒潮学習は、子どもの命を守り、育てる学習で、「防災教育」「ふるさと教育」「キャリア教育」を一つの教育として取り組みます。子ども一人一人の「生きる力」を育てる大切な教育です。

防災教育

自分自身で考え、判断、行動して、**自分の命を守る力を育てます。**そのために、地震・津波に関する正しい知識をもつ、状況に応じた行動ができる、地域のために貢献する、先人の知恵に学ぶ、といった学習に取り組めます。

ふるさと教育

ふるさとに誇りと愛着をもって、未来をきりひらく力を育てます。そのために、門川の宝であるカンムリウミスズメについて学ぶ、門川の歴史を学ぶ、門川の人々に学ぶなど、門川の特徴を生かした学習に取り

キャリア教育

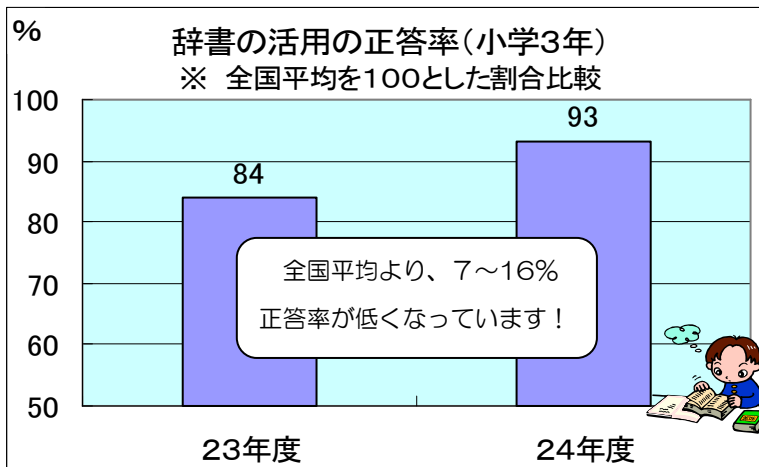
将来、自立して社会の中で生きていったり、職業について働いたりするために必要な力を育てる教育です。そのために、**人間関係をつくる力、自分を見つめる力、課題を解決する力、将来の目標をもつ力**を育てます。

学年末CRT検査（到達度検査）の結果から

家庭学習でも国語・漢字辞典を使って勉強しよう！



昨年度、1月に実施した小学3年生の学力調査の結果です。



小学3年生から、国語辞典を使った学習が始まりますが、学年末検査の結果、門川町の3年生の正答率が全国と比べて低いことがわかりました。全国平均を100とすると、23年度は84、24年度は93と、毎年全国平均に届いていないことがグラフでわかります。これは、国語辞典を日頃使っていない、使いこなしていないことを示していると考えられます。

辞書の活用と関連すること

(正答率が低かった問題)

- 言葉の意味 (95)
- 慣用句の使い方 (92)
- 敬語の理解 (80)
- 比喩(たとえ) (90)

※ () 内は、全国を100とした場合の門川町の小4の正答率



国語辞典を使うことは、その他の学習にもつながっています。わからない言葉をそのままにすると、後から大きな影響が出てきます。左の表のように、言葉の意味の理解、慣用句の使い方、たとえの使い方などの正答率が低くなっているのも、そのためだと考えられます。また、他の教科の学習にも大きな影響が出てきます。 **起→承→転→結**

机の上に国語・漢字辞典を置いて、勉強しよう！



辞典を使うと力がつく！

- ① 言葉の力がつきます。
- ② 読む力、書く力がつきます。
- ③ 自分で調べる力がつきます。

国語辞典や漢字辞典と友達になると学習意欲がわいてきます。



辞典を使った学習は、小学校3・4年生から始まりますが、小学校に入学したら、誰でも使うことができます。(総ふりがなつき辞典があります)

辞典学習で大切なことは、**いつも机の上に置いておくこと、調べた言葉に「ふせん」をはる**こと、です。知っている言葉を調べることから始めて、国語以外の教科でも使うなど、辞典と友達になることが大切です。家庭学習で、辞典を使った学習に取り組むようにしましょう。

門川町津波避難訓練に参加しましょう！

訓練日時：平成25年5月26日(日)9:00~10:00(雨天延期)

※ これまで行われた訓練には、約30%の子どもしか参加していません。門川町から、子どもの犠牲者を一人も出さないための大切な訓練です。5月26日(日)は、家族そろって、津波避難訓練に参加しましょう。

~~~~返信欄 (教育研究所便り「ふれあい」へのご意見やご感想をお聞かせください。)~~~~